

東日本大震災 広島中央保健生協震災支援対策ニュース

NO. 22 2011. 4. 8 8:30 発 広島中央保健生協対策本部

1. 医療支援については全職員を対象とします！

福島第一原発事故の状況から、これまで当生協からの医療支援の希望者を40歳以上としておりましたが、第4陣から全職員を対象に募集することとします。

- 別紙「災害支援にあたって福島原発による被曝問題をどうみるか」(2011年4月7日付け、副理事長の藤原秀文先生の見解)をご参照のうえ判断下さい。

当生協の第11回対策本部(4月5日)は、3月27日に福島県の現地調査に参加された藤原先生が全日本民医連の緊急被曝事故対策本部の方針を踏まえて作成された上記の見解に基づいて「当生協での医療支援者40歳年齢制限の解除」を決定しました。

2. 第4陣(4月10日～)で村崎看護師が医療支援へ 第5陣(4月17日～)で田代院長(福島生協病院)、 住吉放射線技師が医療支援へ、一緒に行く人、募集中！

医療支援者用の寝袋も募集中！

- 第5陣は、福島生協病院の田代院長が4月19日(火)～24日(日)、福島生協病院放射線科・住吉放射線技師が4月17日(月)～23日(土)、福島生協病院整形外科の杉本医師が4月21日(木)～24日(日)支援に入ります。
- 医療支援希望者はのべ35名(4月6日時点)
 - 福島生協病院：医師6名、理学療法士1名、看護師8名、検査技師2名、放射線技師1名
 - 生協さえき病院：医師1名、看護師1名、放射線技師1名、事務1名、歯科事務1名
 - コープ五日市診療所1名、訪問看護ステーションコープ五日市：看護師2名
 - 生協歯科ひろしま：医師1名、衛生士2名、技工士1名
 - 地域包括支援センター：1名、院内保育園1名、総務部1名、本部：2名1)
- 藤原副理事長が4月9日(土)～10日(日)原発被害を受けた患者さんが受診した場合の対応マニュアル作成のため、全日本民医連緊急被曝事故対策本部会議に出席。

3. 既報、福島地区支援報告会4月14日(木) 昼休み

さえき地区支援報告会4月13日(水) 昼休み

4. カンパは、毎週火曜日にまとめて職場から総務部へ 支援物資は毎週水曜日にまとめて職場から総務部。 衣類の提供は中止。

以上